

カジノ健康ポイント

医療費削減モデルの創出

大規模・大型タイプで日本のフラッグシップ型カジノ

MICE	IR
Meeting(会議・研修・セミナー)、Incentive Tour(報奨・招待旅行)、ConventionまたはConference(大会・学会・国際会議)、Exhibition(展示会)の頭文字をとった造語を意味する。ビジネスラベルの一形態を指す用語。	IR(Integrated Resort:複合観光施設)を意味する。カジノを中心として宿泊施設、料飲施設、小売施設、会議施設、娯楽施設など異なる機能を統合させた観光施設のこと。
マカオ・ラスベガスなど大規模なカジノタイプ。 (国内…大阪、東京など)	シンガポールに見られるカジノタイプ。 (国内…沖縄、北海道など)

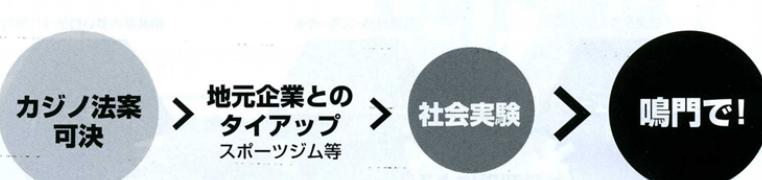
中・小型タイプで地域活性化のカジノ

広域的MICE	温泉保養地・観光名所を活用したIR
今ある施設の相補的活用 (姫路城など観光名所をもつ地方都市など)	モデルとしてヨーロッパの保養地 (鳴門の渦潮をもつ鳴門地区など)

【その他、交通機関の集積地。温泉保養地連合】

ハブ空港、ハブ港湾、別府・有馬・熱海・阿寒湖などの温泉グループとしてのカジノ。

国際観光客集約に役立つであろう様々なタイプを考え、カジノ法の議論の参考になればと考える。



ドイツのカジノ法を参考に、さらにポイント制導入と言うカジノ収益金の還元を、健康維持・保持・改善のために活用し、将来、健康人生を謳歌する姿を街のあっちこっちに見かけられる賑わいのある知遊空間すなわち健康湧出環境。それが、我々の理想である。

カジノ健康ポイント

医療費削減モデルの創出

健康人 半病人

施設利用 施設利用

クアオルト
温泉保養医学(保養地)

健康保養
施設

健康を維持
(月1回の医療チェック)

改善・回復
(週1回の医療チェック)

ボーナスポイント

ex.
健康度に応じて
最高100万円

さらに維持
(月1回の医療チェック)

健康を維持
(週1回の医療チェック)

びっくりボーナス
40才~100才の間
健康を維持

ex.
高級車・旅行など、該当者が希望する
1000万円相当の品物、もしくは現金

【半病人の定義】

- ・肥満
- ・生活習慣病
- ・ロコモティブ症候群 等
- ・運動機能の低下
- ～介護保険のご厄介
- 60才からの介護

日本カジノ健康保養学会は、地方の観光・保養地の活性化をもたらし、且つ地域の賑わいと健康度の向上を目的としたカジノ健康保養システムを提唱している。

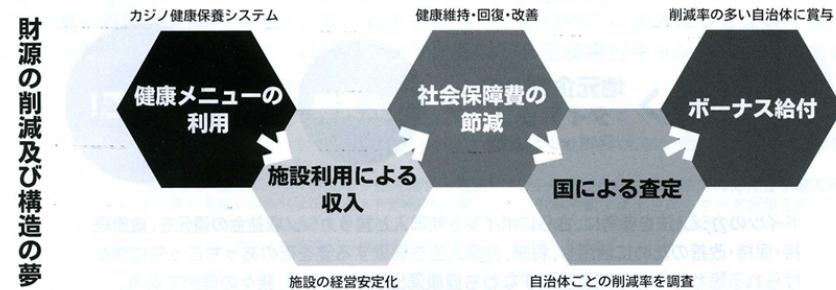
モデルは、ドイツのバーデン・バーデンのように、カジノ法が施行され街づくりが継続している街を参考にしている。

さらに、健康度の向上のために、運動器症候群・生活習慣病者に、健康維持や改善に応じた運動・生活处方を、指定された施設などを利用する人達に対して、『ポイント』を与え、自己改善を効率よくもたらす効果を考えている。

健康度の改善により、生活習慣病に対する医療費、運動器症候群から派生する介護費の削減により、毎年1兆円増えると想定される社会保障費の軽減を、カジノ収益の還元により可能ならしめるシステムである。

このためカジノは各県に1力所は必要である。

【健康保養施設とは】ヨーロッパの健康保養施設として代表的なのはクワミッテルハウス。ドイツ語でKur(治療、広義で保養)Mittel(薬、治療効果のある錠剤)Haus(家・館)の意味を持ち、運動・温泉入浴・リラックス(休養)を組み合わせた総合的な健康保養施設を目指す。健康運動指導士・温泉利用指導者などの公的資格者が、運動・温泉入浴の指導を行うとともに、豊かな自然の中での散策・森林浴や、スポーツ・カルチャー活動、栄養・生活指導など、施設を総合的に使って、身体と心の健康づくりを行う。



※08年度の社会保障費は34兆8千億円